

とき 時間をとめない

今号は「時間をとめない」をテーマに、1面で新たに「動き出す時間」、2・3面で「こころの充実～わたしの素敵時間」を特集します。

コロナ禍、「活動したくてもできない。縮小せざるを得ない」状況の中で工夫を重ね、時間をとめない努力をしてこられた君津中央公民館地区17名の自治会長の皆さんに、アフターコロナの今「自治会が取り組んでいること、ようやく動き出すことができる活動」などについてお話を伺いました。

「動き出す時間」自治会長インタビュー

暮らしやすい環境



しみとう 新御堂
高橋睦美さん
地域内の草刈りや会合を定期的に行っています。また婦人部も月1～2回、5～6人で集まりお寺の念仏講を習っています。

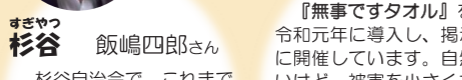


かみゆえ 上湯江 高橋幹雄さん
「なら枯れ」対策に力を入れて、枯れた木があれば対処しています。道路沿いは特に危険なので関係各所と連携して素早く行っています。



しろこう 小香 戸倉正弘さん
インシシやハクビシンなどの獣害対策として山道や防護柵の点検作業を行っています。農作物を守るため月1回の点検は欠かせません。

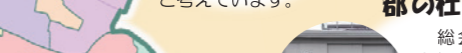
安全安心な地域



すぎやっ 杉谷 飯嶋四郎さん
杉谷自治会で、これまでできなかった防犯や防災の研修会などの実施を検討しています。貞元地区自治会連絡協議会の会長として広い視野を持って活動に取り組んでいます。



なかむら 中富北 山田敏彦さん
役員会などのほかに3年間できなかった防災訓練を、今年度は実施できるようにと考えています。



こもり 郡の杜 高野文人さん
総会や役員会を行うほか、地域内の防災倉庫の管理点検を行い安全安心に努めています。

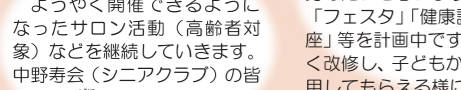


発行
君津中央公民館
君津市久保2-13-2
TEL.0439(50)3980
FAX.0439(54)9888

地域の多世代交流



なかの 中野 榎本護さん
ようやく開催できるようになったサロン活動(高齢者対象)などを継続していきます。中野寿会(シニアクラブ)の皆さんの「銭太鼓」は素晴らしい、今後も支援していきます。



こうさか 高坂 井祐努さん
週1回の健康体操、月2回のカラオケなどを行い、お互いに顔を合わせ、会話をしています。これからは自宅から外に出て、青年館に集まる機会を増やし、住民の健康維持に努めていきます。

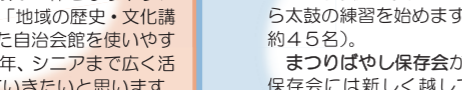


おおいわ 大和田 田中春夫さん
健康体操・防犯パトロール・見守り隊など定期的に行い交流しています。8月には盆踊りを開催し、子どもも大人もたくさん集まる良い機会となっています。シニア芸能大会に大和田倶楽部が舞台出演し、活躍を続けています。今後も地域コミュニティーを充実させていきたいと思っています。

歴史の伝承



こもり 郡 鈴木雅己さん
節分に「どんと焼き」を実施しています。秋の祭礼に向けて夏から太鼓の練習を始めます(小学生約45名)。まつりばやし保存会が指導し、保存会には新しく越してきた人の加入もあるので今後もコミュニケーションをとり継続していきたいです。



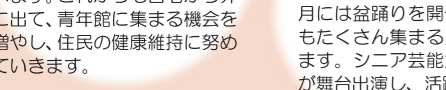
さだもと 貞元 倉本弘信さん
地域にはたくさんの歴史があります。歴史を知り、より地域に親しみを持って、皆さんに発信できればと願っています。自治会長の先輩からいただいた言葉「地元で育てられたことに感謝をもってやる」を念頭に、やれる範囲で精一杯やっています。



しもゆえ 下湯江 嶋野奨さん
夏に子ども太鼓の練習を行い、宵宮や祭りの当日に披露しています(小学生64名)。太鼓保存会と自治会役員が指導しており、伝統をしっかりと伝えていきたいと思っています。肩絡往還について多くの人に知ってもらいたいので企画につなげられるように働きかけたいです。



きんじよ 近助



「恥ずかしいから写真は勘弁してね」とおっしゃった方もいらしたので、全員の顔写真の掲載はしていません。

生涯学習文化課 各係&職員の紹介

今年度も3つの係でみなさんのさまざまな活動にお役に立てるようスタッフ一同がんばります!どうぞよろしくお願いいたします。

課長 塚越 直美	主幹 生涯学習交流センター所長 君津中央公民館長 平野 陽一	文化振興担当主幹 當眞 紀子	副課長 生涯学習交流センター・ 君津中央公民館副主幹 布施 利之
-------------	---	-------------------	---

文化振興係



埋蔵文化財や歴史資料、芸術文化振興や市民文化ホール、資料館に関する業務を行っています。ふるさと君津の豊かな歴史、自然、文化を大切に頑張ります。

事業係



生涯学習交流センター、君津中央公民館の主催事業、全市の青少年教育、家庭教育、成人教育、読書推進や地域と学校の連携など行っています。

管理調整係



生涯学習交流センター、君津中央公民館のほか全市の公民館の管理や、生涯学習バスの管理などを担当しています。

編集後記



自助・共助・公助という言葉は聞いたことがありませんが、「近助」について言葉です。これは自治会長の佐々木さんが使われている造語です。いざという時に頼りになるという意の、「遠くの親戚より近くの他人」という言葉があります。今回の取材を通じて、日頃から近所の方々と触れ合うことは地域の安全につながると実感しました。そして地域の伝統行事などを伝承していくことは、高齢者にとっても生きがいになるばかりではなく、子ども達の郷土愛を育むことにもつながると教えていただきました。止まっていた時間を、止めたままの時間を、動き出した時間を大切に、地域のお役に立てるよう努力していきます。

ご近所スナップ

～きみつの風景～ Vo.13

「近所のいい場所みつけた」公民館で活動している写真サークルの皆さんが撮影した写真をご紹介します。



新御堂の藤 (写楽)



君津市保健福祉センターの桜 (君津写真サークル)

ゆうやう一家 No.35 たまみ



最近久しぶりにお花を生けました。

お花を見ながらの飯は最高



君津市消費者の会
川崎八重子
六十代、七十代を「君津市消費者の会」と共に過ごしてきた。結成から二十周年となり記念式典を機に会

伝えること 遺すこと

長を退任した。どんなに肩の荷が下りるだろうと思っていたが、身体の中に風穴が空いたような落ち着かなさも少しある。
友人が筍や蕨を届けてくれた。早速調理して直売所で求めた卵や野菜と一緒にクール便で女孫へ送る。隅々には好きなチョコレーとクッキーも入れた。これからは子供や孫へ煮物など送る日が増えるだろう「おばあちゃん美味しい」の声が聞きたくて。
伝えること、遺すこと、大切なことは、こんなところにあるのかも知れない。



生涯音楽会
菅野 清次
公民館の囲碁サークルに加入して十年。今では碁が生き甲斐というところだ

サークル内の人的交流

が、最近、少々思うことがあります。囲碁は二人揃えば成立します。勝った負けたの話はあっても、それ以上の深まりはありません。長年一緒に居ても「あの人誰だっけ？」なんてこともこれでは何の為のサークル活動か。会員は高齢者揃いですが、それぞれ豊富な経験と貴重な知識や技術をお持ちです。野菜づくりの達人、保険・金融の達人、更にはお医者様まで。これらを活用せずして何としまししょう。今年度は囲碁の充実と人的交流がテーマです。

卓球で元気に!!

公民館運営審議会委員
あらたま君津
卓球サークル
佐々木 睦

公民館の卓球サークルに入って足掛け7年、しかしその半分の3年余りはコロナ禍で利用できなかったり、諸々の制限があったりしました。未だ若干の制限はあるものの、やっと心置きなく活動できるコロナ前の状態に戻れます。卓球は体と頭を使う、年



齢に関係なくできるスポーツで、健康維持にもってこいだと思って始めました。メンバーは皆さん朗らかで楽しいサークルです。これからはコロナで制限されていた頃のうっぶんを晴らすべく、更に元気に活動して行こうと思います。

~時間をとめない~

こころの充実
わたしのステキ時間

皆さんが「楽しい」と感じるのはどんな時ですか?
5月に新型コロナウイルスが5類に移行となるなど、ようやく制限がなく行動することができるようになりました。
公民館でも「約3年間ガマンしてきて、やっと止まっていた時間が動き出した気がする」という来館者の方々の声が聞こえてきます。
そこで今回は、サークル・団体ほか地域の皆さんから「コロナが落ち着いた今、やりたいことやつていたいこと、どう過ごしたいか、どう生きていきたいのか」というテーマで、自分なりの時間の使い方や有意義な時間の作り方を寄稿していただきます。

スクエアダンスの輪

君津スクエア
ダンスサークル
川瀬眞紀子

スクエアダンスは4組8人がポップスやカントリー音楽に合わせて歩き、コーラーの指示で様々な体形(フォーメーション)になるウォーキングダンスです。脳トレになりゲームのようでおもしろく、小中学生も中高年も一緒に踊れます。コロナで手を繋ぐことができないのは最大のピンチでした。新聞紙で作ったパトンをもち、手を長くする工夫しました。例会ができる喜びと、会員皆のダン



スを大切に思う気持ちを改めて感じました。無理なく楽しく健康に!新しい仲間作りで4月に体験会、5月から初心者講習会がスタートします。例会の見学もOKです。
これからはスクエアダンスを通して「輪」を広げていきます。

八二歳のたくらみ

唐椎読書会
宮地ミヨ子



「もしもピアノがひけたなら...」そうだ、そうしようよ、娘にピアノの稽古に通う旨を伝えると「コロナ感染も落ち着いていることだし、なによりこのまま

だと引きこもりで人生を終わっちゃうかも」と私の心情を代弁。
早速「大人のためのピアノのレッスン上巻」をテキストに月二回一時間のレッスンを受け一年を経て今年三月に終了。この本は「ちようちよう」に始まり「ドボルザーク作「家路」で終る九曲を収録。
左手で譜面にある指番号通りに弾くのに時間を要するが、目標のシューベルトの歌曲「冬の旅」を歌いながらピアノを弾くことを夢で終わらせたくない。

自分で創る煌めきの人生

君津シニアアンサンブル
北元 博文



国内男性の平均健康寿命は七十四歳だそうです。毎日の過ごし方で更に充実させることができるかも知

れません。

私は約4年前に初心者ながら君津シニアアンサンブルに入団させていただきました。コロナ禍の長いトンネルから抜けかけている今、指導者やメンバーの皆様ののおかげで音楽演奏に没頭できるようになりましたが、シニアは何事も積極的かつ楽観的に取り組むことが大切だと思います。
君津市から練習場所の提供をいただいていることも忘れてはなりません。
これからの活動が益々楽しみです。

裁縫時間

こっこるーむ利用者
三幣いつか



私にとつての素敵時間は裁縫の時間です。不得手なのですが、なぜか好きです。地元を離れ君津に住み始めて実家との物理的な距離

ができ、更にコロナ禍で会うことが困難になり、なんとなく手作りをした方が気持ちが届くような気がして、妹の赤ちゃんには簡単なおもちゃやスタイ、実家にはランチョンマット(超簡単!笑)などを作って贈りました。
息子には園生活が楽しいものになるように入園グッズを作りました。私の幼少時に母が作ってくれた園グッズを気に入っていた記憶なども思い出され、特に素敵な時間となりました。

子どもの成長を実感

こっこるーむ利用者
清水 真

我が家には6歳の長女、3歳の長男、1歳の末っ子、次男の3人子どもがいます。平日は(も)妻が3人のお世話をしているため、休日私は私がこっこるーむや子育て支援センターに3人を引き連れて遊びに行きます。といっても一度に3人の相手は難しく、最近よちよち歩き出した末っ子の相手を主にしています。
先日、車の乗り物に乗った姉弟(運転席に長男、後ろに長女)が末っ子に近付いてきま

した。すると末っ子が躊躇(ちゅうちよ)せず長男のいる運転席に乗り込み、3人乗り!「3番目は遅しく育っている!」と感動する父。すぐさま運転席を取戻そうとする長男。泣き叫んで抵抗する末っ子。普段の家とは違った成長を感じることができました。
コロナも落ち着いた色々なところに行きやすくなりました。子どもの成長を感じ取る時間を今後も大切にしたいと思います。



毎年6月10日は 時の記念日

1920(大正9)年に制定された「時の記念日」。時間を守る大切さを広めるために制定された記念日です。その由来は671年までさかのぼり、天智天皇が漏刻(ろうこく)と呼ばれる水時計を使い、人々に時間を知らせたのが始まりといわれているそうです。
コロナが落ち着いた今、改めて自分にとっての「時間」について考えてみてはいかがでしょうか。

「おしえて!おしえて!」 みんなの情報交換コーナー



おすすめのお出かけスポットなど、お互いに聞きたいことを情報交流できます!

こっこるーむ

こっこるーむは、『個』(=おうちの人や子ども)と『個』同士の出会いの場です。小学校低学年以下のお子さんと保護者が利用できます。5月から土日の利用を再開し、利用時間が9時から17時に戻りました。



お休みやイベント情報など、詳しくはHPをご覧ください!お待ちしております



お部屋に入ったら、受付簿に利用人数を書いてね!



名札を作って、ペタン! 呼んでもらいたいお名前を書いて貼ってね!

名札をキーフ! 次に来たときは、ここから使ってね

